

自治推進委員会 検証方法の考え方（正副委員長案）

1 検証資料

- ・ 総合計画実施計画に基づく参画協働の取組の平成 22 年度実績

2 検証方法

カテゴリー	情報共有	参画	協働	（主な主体）
地域コミュニティ活動	A-1	A-2	A-3	地域団体
市民公益活動	B-1	B-2	B-3	NPO・事業者
市政全般	C-1	C-2	C-3	市民全般

「第 6 回会議のまとめ」を踏まえ、
 情報共有、参画、協働を一体として検証する。
 地域コミュニティ活動、市民公益活動、その他は市政全般のカテゴリーとする。
 事務局がカテゴリー別に取り組実績を整理・分析し、報告する。

具体的な検証の進め方として、
 取組実績の中から、検証する事業としてカテゴリー別に 3 事業ずつ抽出する。
 各局を均等に検証できるよう配慮する。
 抽出された事業について市担当課が「自己評価シート（資料 5）を作成し、事務局から自治推進委員会に提出する。
 「検証シート」（資料 6）により、各委員から見た情報共有、参画、協働の課題等を検証する。
 市担当課による事業の経過説明を踏まえ、委員ごとに検証をまとめる。
まちづくりの成果を出すために必要な情報共有、参画、協働のあり方を検証し、自治推進委員会としての提案等を報告書にまとめる。